

## 【法人の概要】

### 1 設立年月日

1992年3月24日 財団法人として発足  
2014年4月1日 公益財団法人へ移行

### 2 定款に定める目的

この法人は、わが国におけるボールルームダンス及びボールルームダンス技術の発展と普及を図り、もって国民の心身の健全な発達に寄与することを目的とする。

### 3 定款に定める事業内容

(事業)

- (1) 普及、啓発及び指導
- (2) 競技会の実施、公認及び認定並びに競技規則の制定
- (3) 指導者の資格認定
- (4) 競技の審査員の資格認定
- (5) 研修会、講習会の開催
- (6) 国際組織への加盟並びに国際的競技会等への選手・役員等の派遣
- (7) 技術の研究、開発及び競技選手の育成、指導
- (8) 調査、資料収集
- (9) 教室の健全な育成、指導及び助言
- (10) 競技等に関する施設の設置及び運営
- (11) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

2 前項の事業は、本邦及び海外にて行うものとする。

(その他の事業)

- (1) ボールルームダンス技術書、音楽著作物等の刊行
- (2) ボールルームダンス用品等の販売
- (3) その他、前2号に定める事業に関連する事業

### 4 所管官庁に関する事項

内閣府大臣官房公益法人行政担当室

### 5 会員の状況

正会員	1,462名	(プロ 1,442名、アマ 20名)
登録会員	5,657名	(プロ 3,636名、アマ 2,021名)
認定会員	368名	(プロ 368名、アマ 0名)
合計	7,487名	(プロ 5,446名、アマ 2,041名)

(2022年3月31日現在)

### 6 主たる事務所

東京都中央区日本橋浜町2丁目33番4号 日本ダンス会館

## 7 役員に関する事項

代表理事・会長	稲川 素子	非常勤	(株)稲川素子事務所 代表取締役
副会長	内田 芳昭	非常勤	国分寺ウチダダンススクール 代表取締役
専務理事	石原 久	非常勤	石原ヒサシダンススクール
常務理事	秋田 祈雄	非常勤	アキタトシオダンススクール
常務理事	伊藤 武彦	非常勤	ソーシャルダンスアカデミーダイナ 相談役
常務理事	大山 綱明	非常勤	(公財)日本関税協会 顧問
常務理事	奥村 三郎	非常勤	
常務理事	千田 耕平	非常勤	K&Sチダダンススクール
常務理事	鳥居 洋子	非常勤	鳥居ダンススクール
常務理事	野村 泰雄	非常勤	野村ダンススクール 代表
常務理事	ニツ森 司	非常勤	(有)ニツ森企画 代表取締役
理事	石川 晋	非常勤	(公財)日本健康スポーツ連盟 副理事長
理事	石崎 朔子	非常勤	二階堂学園 理事長
理事	大宅 尚武	非常勤	(株)メディカルヘルスケア 代表
理事	佐伯 聰夫	非常勤	学校法人日本ウェルネススポーツ大学 教授
理事	前嶋 信彦	非常勤	慶應義塾大学 名誉教授
監事	板清 親雄	非常勤	
監事	坂本 忠	非常勤	(有)沢田企画 代表取締役
監事	松井 創	非常勤	野崎・松井法律事務所 弁護士

(2022年3月31日現在)

## 8 職員に関する事項

	職員数	男性	女性
事務局職員	8名	(4名)	(4名)

(2022年3月31日現在)

## 9 役員会等に関する事項

	開催年月日	議事事項
理事会	2021年 6月14日	1. 2020年度事業報告及び収支決算(案)承認について 2. 2021年度予算書について 3. JBDF全日本プロフェッショナルダンス選手権大会業務委託並びに業務委託契約書締結について 4. 202全日本10ダンス選手権大会業務委託並びに業務委託契約書締結について 5. 他団体からの移行入会手続きについて 6. 国際委員会委員選任について 7. 懲戒委員会委員再任について

理事会	2021年10月 4日	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 2021年日本インターナショナルダンス選手権大会ライブ配信について</li> <li>2. 2021年JBDF全日本プロフェッショナルダンス選手権大会ライブ配信について</li> <li>3. 2022スーパージャパンカップダンス業務委託について</li> <li>4. 他団体移行者の1級承認について</li> <li>5. ダンスマイライフ89号発行について</li> <li>6. 事務局専門委員選任について</li> </ol>
	2022年 1月24日	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 2022年事業計画案および予算案について</li> <li>2. 会員拡大・定着に向けた取組について</li> <li>3. 2022スーパージャパンカップダンス業務委託契約書締結について</li> </ol>
	2022年 3月 7日	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 第13回定時評議員会開催について</li> <li>2. 評議員候補者の抽選手続きについて</li> <li>3. 第43回/2022年日本インターナショナルダンス選手権大会業務委託契約書締結について</li> <li>4. 名誉役員再任について</li> <li>5. 2022年度内閣府提出用予算書について</li> </ol>

評議員会	2021年 6月29日	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 2020年度事業報告の件</li> <li>2. 2020年度収支決算書（案）承認の件</li> </ol>
------	-------------	--

## 10 法人の課題

- (1) 2021年度は、引き続き新型コロナウイルス感染症の拡大により、競技会を始めとする多くの事業が影響を受けたが、リモートでの競技会開催や本連盟のガイドラインに沿った感染症対策に基づき、徐々に試験や講習会を再開した。  
2022年度についても、新型コロナウイルス感染症は収束しないことが想定されることから、引き続き感染対策に万全を期して、事業を推進する必要がある。
- (2) 会員の定着、拡大に向けた取り組みが喫緊の課題となっており、課題解決に向けた体制づくりと具体的な取組を行う必要がある。

## 【公益目的事業】

### 第1. 普及・啓発に関する活動

#### 1 JBDF「はじめてのボールルームダンス」（社交ダンス）指導者養成講習会事業

- (1) 目的 学校教育、社会教育の場、さらには学社連携による教育の場において、全国の多くの児童・生徒がボールルームダンス（社交ダンス）の特徴である音楽と運動の両面から「創造できる楽しさと踊りの深まり」や「人とのかかわりの調和」等の学びの体験を通じて、生涯にわたって運動に親しむとともに豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を育て、健やかな心身を育むことを目的に、学校・地域でのボールルームダンス指導の実践に役立つ実技と指導法を講習し、全国に裾野を広げていくボールルームダンスの指導者の養成を図る。
- (2) 主催 公益財団法人日本ボールルームダンス連盟
- (3) 認定 文部科学省「教員免許状更新講習」認定
- (4) 助成 独立行政法人日本スポーツ振興センター「totoスポーツ振興くじ」助成
- (5) 後援 スポーツ庁、北海道庁、中央区、大阪府教育委員会
- (6) 講師 学校指導者養成事業部委員（文部科学省の承認を得た者）
- (7) 対象 幼・小学校教諭、中・高等学校保健体育教諭、特別支援学校教諭およびボールルームダンスの指導に関心のある一般の大人
- (8) 募集方法 文部科学省ホームページ、本法人ホームページ、機関誌
- (9) 開催地区・開催地・講習の期間・開催会場・担当講師及び参加者数

開催地区	開催地	講習期間	開催会場	担当講師	参加者数			
					教員免許更新者	学校教員	一般	合計
北海道地区	札幌市	2021年8月17日(火)～19日(木)	タカダンス栗林スタジオ	講義 佐伯年詩雄 石川 晋 実技 島 輝子 守屋 健	3	0	0	3
関東・甲信越地区	東京都	2021年8月17日(火)～19日(木)	中央区立総合スポーツセンター	講義 佐伯年詩雄 石川 晋 実技 大島 寿子 桜田 まゆ	4	0	2	6
近畿・中国・四国地区	大阪市	2021年8月17日(火)～19日(木)	大阪府教育会館たかつガーデン	講義 佐伯年詩雄 石川 晋 実技 堀口 宏 徳山 久仁	6	0	0	6
					13	0	2	15

(10) 内 容

- ア 講義主題 「生涯スポーツと学校体育そしてダンス」、「これからの学校学習とボールルームダンス」
- イ 実技指導 「ダンス技術と指導法」、「模擬授業指導法」、「学習のまとめとしての発表会（ダンスパーティー）指導法」、「実技試験」、「学校での授業の評価方法」

#### (11) 特記事項

- ア 文部科学省の教員免許法に基づいて実施される「教員免許状更新講習」に認定されて開催する講習会で、今年で12年目となる。
- イ 本講習会は教員免許状更新講習として受講できる教諭は、令和4年3月31日及び令和5年3月31日を最初の修了確認期限とする幼・小学校教諭、中・高等学校保健体育教諭、特別支援学校の教諭で講習受講により履修認定を受けた場合に免許状更新講習（選択領域18時間以上）の本法人の会長名で履修証明書を交付する。
- ウ 「totoスポーツ振興くじ助成事業」の助成を受けて実施し、今年で9年目となる。

#### (12) 実施後の成果

- ア 主たる対象を学校教諭としているので、学校学習への導入の機運が拡がり普及・啓発につながった。
- イ 参加した教諭に、ボールルームダンスの楽しさ、児童・生徒の人との係わりや健やかな体と豊かな心を育むなどの教育的効果を理解させることができた。
- ウ 学校教諭が生涯スポーツとして取り組む機運につながった。

#### (13) 今後の課題

- ア 教員免許状更新制が廃止となるので、講習内容を見直す必要がある。

## 2 学校学習支援事業（キャラバン隊、行政・学校・団体等連携協力事業を含む）

事業全体を見直し中であることから、事業を行わなかった。

## 3 サマーセミナー、定期研修会

### (3-1) サマーセミナー

- (1) 目的 指導者を育成するための講師・試験審査員を育成する事業で、正しいボールルームダンスを不特定多数の一般の方に広めるとともに、全国的に地域差のないダンス指導者のための講習ができる人材の育成を目指す事を目的とする。
- (2) 対象 本法人の会員・不特定多数の一般の方
- (3) 募集方法 会報誌とホームページに公示し参加者を募る。
- (4) 開催期日 2021年7月13日(火)・14日(水)
- (5) 会場 ティアラこうとう「江東公会堂」（東京都江東区住吉 2-28-36）
- (6) 内容 全日本チャンピオンによる講習、新しいサマーセミナー・バリエーションの発表、今年度の定期研修会のテーマの講習、講師・試験審査員のための講習を行う。
- (7) 期待される成果  
年に1度本部で開催し、チャンピオンから最新の踊り方や、本部講師陣による講習技術、及び認定試験時における講習・採点判断の方法等の講習を受けることにより、ボールルームダンス技術の全国均一化を目指している。各都道府県連盟・協会にて年に1度開催される定期研修会には、過去に本部から講師を派遣していたが、現在はその地域の指導者が講師を務める。
- (8) 特記事項 「totoスポーツ振興くじ」の助成を受け開催された第21回サマーセミナーには、緊急事態宣言下ということもあり、2日間で288名の会員及び一般の方の参加があった。スタンダードはスローフォックストロット、ラテンアメリ

カンはジャイブを中心に講習をし、「みんな de タンゴⅡ」というタイトルで、ルーティンを作り、サークル等で活用していただくための講習を行った。

### (3-2) 定期研修会

- (1) 目的 アマチュアダンス指導員及びプロフェッショナルダンス教師の会員に、年に1度、最新のダンス技術の講習を行い、日本全国の指導者の指導技術力の向上を目指すことを目的とする。
- (2) 対象 本法人の会員・不特定多数の一般の方
- (3) 募集方法 ホームページ、会員宛開催通知
- (4) 開催期日 各都道府県連盟・協会にて年に1度開催
- (5) 会場 公共施設を使用する。
- (6) 内容 該当年度に行われたサマーセミナーの講習を基に行われる。
- (7) 期待される成果  
日本全国で同じ内容の講習会を開催することにより、全国的に技術力の地域格差を解消できる。
- (8) 特記事項 2021年度は、スタンダードはスローフォックストロット、ラテンアメリカンはジャイブを指定種目とし、サマーセミナーで発表されたステップを中心の講習がなされた。

日付	連盟・協会	開催会場	会場住所	参加人数
2021年7月25日(日)	新潟県PDI協会(アマ)	燕市「分水公民館」	新潟県燕市分水新町2-5-1	110
8月1日(日)	栃木県BD連盟(プロ)	鹿沼市商工会議所 アザレアホール	栃木県鹿沼市睦町287-16	81
8月1日(日)	茨城県BD連盟(アマ)	屋宜ダンススクール	茨城県土浦市荒川沖東3-1-4 プラザU3階	15
8月7日(土)	栃木県BD連盟(アマ)	栃木市西方総合文化 体育館サブホール	栃木県鹿沼市東町3-4-12	15
8月8日(日)	茨城県BD連盟(プロ)	ワークプラザ勝田 多目的ホール	茨城県ひたちなか市東石川1279	20
8月8日(日)	新潟県PDI協会(プロ)	燕市「分水公民館」	新潟県燕市分水新町2-5-1	42
8月8日(日)	埼玉県BD連盟	イコス上尾	埼玉県上尾市大字平塚951-2	26
9月12日(日)	北海道BD連盟・PDI協会 道南地区	ダンススクール猪股	函館市富岡町3丁目10-5	15
9月12日(日)	北海道BD連盟・PDI協会 道央地区	タカダンス栗林スタジオ	札幌市豊平区平岸1条2丁目5-10	11
9月19日(日)	北海道BD連盟・PDI協会 道東地区	ぱらだいすホール	釧路市中園町7-12	22
9月19日(日)	静岡県BD連盟	清水マリビル7階展示室	静岡県清水区日の出町9-25	28
9月26日(日)	石川県BD連盟	身体障害者老人福祉 センターこがね荘	石川県白山市博労2丁目50	36
10月10日(日)	長野県PDI協会	坂城テクノセンター	長野県埴科郡坂城町南条4861-35	29
10月17日(日)	岡山県BD連盟	ヒトミダンススクール	岡山県岡山市北区横井上1299-6	24
10月24日(日)	京都府PDI協会	ベアティホール	京都府向日市寺戸町七ノ坪139	20
11月14日(日)	熊本県BD連盟	熊本城彩苑 多目的交流施設	熊本県熊本市中央区二の丸1-1	41
11月28日(日)	奈良県PDI協会	あやめ池公民館	奈良県奈良市あやめ池南-7-62	28
2022年1月23日(日)	福島県BD連盟(プロ)	小野町多目的研修センター	福島県田村郡小野町小野新町2	16
3月20日(日)	福島県BD連盟(アマ)	郡山ダンススクール	福島県郡山市豊田町4-16	12

(2022年3月31日現在)

#### 4 地域協会支援事業

(1) 目的 生涯スポーツ・生活文化・健康志向・地域コミュニティに視点を向け、各都道府県地域協会が経験したことの無い一般の人達に地元イベントやフェスの参加する機会を設け、ボールルームダンス(社交ダンス)の普及促進に寄与する。全国の地域協会員に向けて、情報交換、活動の状況の発信する場を作る。

- (2) 参加対象 イベント等に参加する対象は、一般ダンス愛好者及びダンスを経験したことのない一般の老若男女。
- (3) 開催期日 各都道府県地域協会が定める。
- (4) 会 場 各都道府県地域協会が定める。
- (5) 内 容 各都道府県地域協会が開催する。ダンスを経験したことのない一般の人達も気軽に体験できるような一般参加型のイベント等の事業に対し、助成費を支給する。
- (6) 応募方法 別途定める企画書・予算書等を本部へ提出する。
- (7) 助成金額 本法人が定める基準による。
- (8) 終了報告 各都道府県地域協会は、事業終了後、遅滞なく終了報告書・決算書等を本部へ提出する。
- (9) 期待される成果  
各都道府県地域協会において一般参加型のイベント等を開催することにより、地域協会の活性化を図るとともに、各地区における生涯スポーツ・生活文化としてのダンスの普及促進及び底辺拡大に寄与する。
- (10) 特記事項 新型コロナウイルス感染症の影響により、多くの地域協会で事業を中止した。  
※支援状況：12地域協会 24事業

## 5 ダンスウィーク「ダンスの日」事業

### (5-1) ダンスの日

開催内容や支援方法について見直し中であることから、事業を行わなかった。

### (5-2) スーパージャパンカップダンス前夜祭・ダンスマイライフ大舞踏会

以下により事業を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止した。

- (1) 目 的 生活文化としてのダンスの普及及び底辺拡大を図るとともに、国内のボールルームダンスの振興に寄与することを目的とする。
- (2) 対 象 本法人の会員、一般ダンス愛好者
- (3) 募集方法 各加盟団体、東部管内の各都県及び認定教室、関東管内地域協会にチラシや無料入場券を配布する。また、会報誌及びホームページによる広報を行う。
- (4) 開催期日 2022年3月4日(金)
- (5) 会 場 幕張イベントホール(幕張メッセ)
- (6) 内 容 一般参加型のダンスタイムを中心に、ソロダンス講習会やジュニア選手によるデモンストレーションなどを行う。
- (7) 期待される成果  
一般参加型のダンスタイムにより、生活文化としてのダンスの活性化及び底辺拡大に貢献するとともに、国内におけるボールルームダンスの認知度の向上及び普及促進に寄与する。
- (8) 特記事項 関東管内1都6県の地域協会が中心となって運営する。

## 6 その他の活動

### (6-1) ジュニアダンス開発

- (1) 目的 青少年の情操教育の一環及びボールルームダンスの若年層拡大を目的として全国各地にジュニア・スクールを展開し、その開校教室に対し支援や助言を行うとともに、ボールルームダンスの普及促進に寄与する。
- (2) 対象 全国の未就学児・小学生・中学生
- (3) 開催期日 各会場により異なる。
- (4) 会場 全国の各教室や公民館等で開催
- (5) 内容 ジュニア・スクール開校教室は、本法人指定のカリキュラム（原則、1回につき60分～90分、13回を1クールとし年間で3クール）を参考にレッスンを行う。本法人は、ジュニア・スクール開講教室に対し、無料で出席カードとシールを配布するとともに、5名以上の生徒を有するジュニア・スクールに対し、1回の開催につき、1,500円の交通費の支援を行った。  
※支援状況：16都府県 36教室 397名
- (6) 特記事項 新型コロナウイルス感染症の影響により、ジュニア・スクールを開校するための「ジュニア・スクール指導員講習会」は中止とした。

### (6-2) 震災復興支援

以下により事業を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、支援活動を行わなかった。

- (1) 目的 震災により甚大な被害を受けた被災地の復興を、ボールルームダンスを通じて応援することを目的とする。
- (2) 対象 被災地の県民と県ダンス関係者
- (3) 内容 ア 年1回程度の復興支援イベントを開催する。  
イ 復興支援活動を行う組織と連携して、ダンスを通じた復興支援活動を行う。  
ウ イベントの参加費は無料あるいは低料金とし、その収益は原則として復興の義援金へ寄付する。  
エ イベントに参加するデモンストレーター及びアテンダントについて各加盟団体、プロ選手会等に協力を呼びかけ、協力者については可能な範囲でサポートする。
- (4) 期待される効果  
被災地の人々に、ダンスを踊りデモンストレーションを観るなどを通して、軽度の運動やストレスの解消など、心身の健康保持に役立ててもらおう。また、イベントを実施することで被災地ダンス界の結束と復興への意欲を高めてもらおう。さらに、ボランティアとして参加するプロや選手にとっては被災地の実情を知り、ダンスを通して役に立つという貴重な体験となる。

## 第2. 相談・助言に関する活動

### 1 優良教室認定事業

- (1) 目的 本法人の定めた自主規制案に則ったダンス教室に認定を与え、営業内容等の助言をし、健全な営業ができるよう目指すことを目的とする。
- (2) 対象 本連盟所属プロ会員のいる教室。

- (3) 募集方法 ホームページに掲載し、広く一般社会に公表するとともに、本法人機関誌に掲載し、周知した。
- (4) 期待される成果  
安心で安全なダンス教室を認定し、登録証を発行する。一般の方々が安心してボールルームダンスのレッスンが受けられる。  
※優良認定教室：92 認定教室：990 (2022年3月31日現在)

### 第3. 調査・資料収集に関する活動

#### 1 機関誌(ダンス・マイ・ライフ)作成事業

- (1) 目的 本法人が2021年度に行う諸事業に関し、各事業への理解及び参加を促す。併せて多くの人に、ボールルームダンスの魅力と本法人の活動を広報し、本法人が目指すダンス文化創造の土台づくりに貢献する。また、本誌は本法人と会員をつなぐ媒体として、2021年度の諸事業に関する情報を全国の会員へ伝え、スムーズな事業運営につなげる。
- (2) 配布対象 本法人の会員、全国の教育委員会等
- (3) 発行回数と発行部数  
年間2回、88号・89号を発行した。発行部数は10,000部(非売品)。
- (4) 内容 88号：2021年4月29日発行  
第42回2021年日本インターナショナルダンス選手権大会予告、2021年度事業計画、2021スーパージャパンカップダンス報告など。  
89号：2021年12月10日発行  
2022スーパージャパンカップダンス予告、2020年度事業報告、第42回2021年日本インターナショナルダンス選手権大会報告など。
- (5) 特記事項 「totoスポーツ振興くじ」の助成を受け発行した。

#### 2 その他の活動

##### (2-1) 国際渉外活動

- (1) 目的 国際競技会における環境の整備並びに我が国ボールルームダンスの技術力向上を目的として、以下の事業を行う。
- (2) 事業内容 ①リモート会議により、World Dance Council との連携及び調整を行った。  
②一般社団法人NDCJとの連携及び調整を行った。  
③NDCJ公認競技会の実施及び運営を行った。

##### (2-2) 資料室運営

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、閲覧を中止した。

## 第4. 資格付与に関する活動

### 1 プロフェッショナルダンス教師5級認定試験事業

(1) 目的 第33回の試験までは、国家公安委員会より風俗営業法からの適用除外を受けられる指導者を養成できる特定講習団体の指定を受けて、認定講習及び審査・認定試験を年に2回国家公安委員会指導の下全国9ブロックにおいて開催する事業。

(平成27年6月17日風俗営業法改正により、国家公安委員会の指定の必要がなくなった。)

(2) 参加対象 プロダンスインストラクター（プロフェッショナルダンス教師資格5級）  
資格を取りたいアマチュアの指導員及び不特定多数の一般の方

(3) 特記事項 第45回は4月23日（金）に開催された。受験者数29名で合格者28名。  
第46回は10月22日（金）に開催された。受験者数17名で合格者14名。

(4) 日程・開催地区・講習会場・試験会場

JBDF プロフェッショナルダンス教師5級認定試験結果

第45回(2021年度第1回) 試験日:4月23日(金)					
ブロック	講習日・講習会場	試験会場	受験者	合格者	合格率
関東 甲信越	3月11日・12日 熊谷文化創造館さくらめいと	熊谷文化創造館さくらめいと	5	4	80%
京浜 (東京)	4月1日・2日 森下文化センター	森下文化センター	17	17	100%
四国	3月21日 レグザムホール	レグザムホール	5	5	100%
九州	4月10日・4月11日 アートあおぞらダンススクール 第2教室	アートあおぞらダンススクール	2	2	100%
合 計			29	28	96.6%

第46回(2021年度第2回) 試験日:10月22日(金)					
ブロック	講習日・講習会場	試験会場	受験者	合格者	合格率
北海道	9月25日・26日 タカダンス栗林スタジオ	ボールルームマルヤマ	2	1	50%
東北	9月5日 上野ダンス教室	小野町 B&G 海洋センター	4	3	75%
関東 甲信越	9月21日・22日 埼玉県県民活動総合センター	埼玉県県民活動総合センター	1	1	100%
東海 北陸	9月25日・26日 沢上ムライダンス教室	沢上ムライダンス教室	3	2	66.7%
近畿	9月9日 アゼリア市民ホール	アゼリア市民ホール	7	7	100%
合 計			17	14	82.4%

## 2 資格認定事業

- (1) 目的 不特定多数の一般の方に正しいボールルームダンスを広めるために、講習会及び認定試験によって指導者を養成・育成することを目的とする認定試験の開催。
- (2) 参加対象 ボールルームダンスを指導することに関心のある一般の方から、指導技術の向上を目指す本法人の会員。
- (3) 特記事項 2021年度はアマチュアダンス指導員1級の認定試験が2022年3月23日に開催予定だったが、新型コロナウイルス感染症の影響により延期となった。
- (4) 日程・開催地区・開催された級・受験者数・合格者数は、次の表を参照。

試験日	実施機関	5級			4級		
		受験者	合格者	合格率	受験者	合格者	合格率
4月18日	愛知県PDI協会	2	2	100%	1	1	100%
5月23日	東京都 ボールルームダンス連盟	7	7	100%	4	4	100%
8月22日	北海道PDI協会	4	4	100%	1	1	100%
11月7日	関東甲信越ブロック	3	3	100%			
合計		16	16	100%	6	6	100%

## 第5. 競技会に関する活動

### 1 JBDFジュニアダンスフェスティバル2021

- (1) 目的 青少年の競技力向上と心身の健全育成の推進、並びに、スポーツの振興及び地域の活性化に寄与する。
- (2) 対象 未就学児・小学生・中学生・高校生・大学生
- (3) 募集方法 各広域加盟団体、都府県加盟団体、認定教室、ジュニア・スクール開講教室に実施要項を送付した。また、会報誌及びホームページによる広報を行った。
- (4) 開催期日 2021年10月15日（金）～ 12月24日（金）  
※申込み締切～結果発表
- (5) 開催方法 動画を送付してもらい審査を行うリモート形式により、予選と決勝を行った。リモート審査を導入し、全国の審査員に採点を依頼した。
- (6) 協賛 バルカーグループ、カバヤ食品株式会社
- (7) 参加者数 745名（男222名・女523名）
- (8) 内容
- ・ちびっこダンス大会：未就学児がカップルで踊る競技を行った。
  - ・ソロダンス大会：小学生低学年の部、小学生中学年の部、小学生高学年の部、中学生の部、高校生・大学生の部に分かれ、ソロで踊るシャドーダンスの競技を行った。
  - ・カップルダンス大会：小学生低学年の部、小学生高学年の部、中学生の部、高校生の部に分かれ、男女カップル及び女子同士カップルの2部門において

てスタンダード部門とラテンアメリカン部門の競技を行った。

- (9) 特記事項 独立行政法人日本スポーツ振興センターの「toto スポーツ振興くじ」の助成を受け実施した。

## 2 J B D F 全日本プロフェッショナルダンス選手権大会

- (1) 目的 国内のトップクラスを交えボールルームダンスのレベルアップを図るとともに、室内競技スポーツとして我が国のボールルームダンスの普及と発展を推進する。
- (2) 開催期日 2021年10月24日(日)
- (3) 会場 日本ガイシスポーツプラザ 第2競技場(愛知県)
- (4) 後援 スポーツ庁
- (5) 特別協賛 ワイズ ダンス クリエーション、(株)ナルカワ
- (6) 参加者数 690人(345組)
- (7) 来場者数 694人(一般・来賓・役員等合計)
- (8) 内容 プロフェッショナル部門とアマチュア部門の本選以外に、全日本グランドシニア選手権を行った。
- (9) 特記事項 コロナ禍であったが、感染防止対策を徹底し、万全を期して開催した。プロフェッショナル部門とアマチュア部門の優勝者に、文部科学大臣杯が授与された。

## 3 日本インターナショナルダンス選手権大会

- (1) 目的 国内外のトップクラスを交えボールルームダンスのレベルアップを図るとともに、室内競技スポーツとして我が国のボールルームダンスの普及と発展を推進する。
- (2) 開催期日 2021年6月12日(土)・13日(日)
- (3) 会場 グランドプリンスホテル新高輪「飛天」(東京都港区)
- (4) 後援 スポーツ庁、特定非営利活動法人国連UNHCR協会、公益社団法人日本ユネスコ協会連盟
- (5) 特別協賛 インドネシア バヤン・グループ(プロ部門の両セクションの1位から3位の賞金)
- (6) 協賛 モダン出版(株)、(株)タカ・ダンスファッション、バルカーグループ、Bodygram Japan(株)、(株)ティアラ、ユニカルツーリスト(株)、(株)ボールプランニングイケダ、(株)コミンチャーモ
- (7) 参加者数 1,054人(527組)
- (8) 来場者数 1,230人(一般・来賓・役員等2日間合計)
- (9) 内容 外国人の著名審査員を招聘し、プロとアマの本選以外に、全日本シニア選手権を行った。また、プレミア・デモンストレーションとして、アマチュア愛好者によるデモンストレーションが披露された。
- (10) 特記事項 コロナ禍であったが、感染防止対策を徹底し、万全を期して開催した。プロの両部門の優勝者に、内閣総理大臣賞が授与された。また、プロとアマの両部門の優勝者に、経済再生担当大臣賞が授与された。

#### 4 スーパージャパンカップダンス

- (1) 目的 国内外のトップクラスを交えボールルームダンスのレベルアップを図るとともに、室内競技スポーツとして我が国のボールルームダンスの普及と発展を推進する。
- (2) 開催期日 2021年3月5日(土)・6日(日)
- (3) 会場 幕張イベントホール(幕張メッセ)
- (4) 後援 スポーツ庁、千葉県、千葉県教育委員会、千葉市、特定非営利活動法人国連UNHCR協会、公益社団法人日本ユネスコ協会連盟
- (5) 特別協賛 インドネシア元大統領夫人 ラトナ サリ デヴィ スカルノ様(レディー デヴィ スカルノ アワードとして、全日本セグエ選手権の各部門の1位から3位の賞金)
- (6) 協賛 (一財)アース・エイド・ソサエティ、(株)エイコー、(株)ケイビ、モダン出版(株)、(株)タカ・ダンスファッション、(株)ボールプランニングイケダ、インナーオリジンジャパン(株)、建設工機(株)、(一財)国際知識普及協会、河口湖音楽と森の美術館、(株)コミンチャーモ
- (7) 参加者数 1,828人(914組)
- (8) 来場者数 3,666人(一般・来賓・役員等2日間合計)
- (9) 内容 全日本セグエ選手権(プロのみ)、全日本選抜ダンス選手権(プロ・アマ)、ライジングスター競技会(プロ・アマ)、スーパーシニア競技会を行った。また、アマチュア愛好者によるデモンストレーションが披露された。
- (10) 特記事項 コロナ禍であったが、感染防止対策を徹底し、万全を期して開催した。全日本選抜ダンス選手権のプロの両部門の総合優勝者に、内閣総理大臣賞が授与された。また、全日本選抜ダンス選手権のプロ・アマ各部門の総合優勝者に、スポーツ庁長官賞が授与され、全日本選抜ダンス選手権のプロ・アマ各部門の総合準優勝者に、千葉県知事賞が授与された。

#### 5 全日本10ダンス選手権大会

- (1) 目的 国内のトップクラスを交えボールルームダンスのレベルアップを図るとともに、室内競技スポーツとして我が国のボールルームダンスの普及と発展を推進する。
- (2) 開催期日 2021年10月3日(日)
- (3) 会場 東京都立産業貿易センター 台東館 6階(東京都台東区)
- (4) 後援 スポーツ庁
- (5) 協賛 (株)タカ・ダンスファッション、(株)ボールプランニングイケダ、(株)コミンチャーモ
- (6) 参加者数 86人(43組)
- (7) 来場者数 119人(一般・来賓・役員等合計)
- (8) 内容 スタンダード部門5種目・ラテンアメリカン部門5種目の計10種目で競われる全日本10ダンス選手権大会を行った。
- (9) 特記事項 コロナ禍であったが、感染防止対策を徹底し、万全を期して開催した。全日本10ダンス選手権大会のプロ部門については、一般社団法人NDCJのプロフェッショナル統一全日本10ダンス選手権大会として開催した。

## 第6. 競技選手の育成および指導に関する活動

### 1 強化指定選手助成事業

- (1) 目的 国際的なレベルの選手を育てることを目的に、強化指定選手を認定し支援するとともに、選手の技術力及び競技力の向上を図り、併せてボールルームダンスの普及促進に寄与する。
- (2) 内容 J B D F 3 大会の成績に基づく全国ランキングにより、強化指定選手を認定し、登録した選手に助成金の給付を行った。作年の競技会が、新型コロナウイルス感染症の影響により全て中止となってしまったため、強化指定選手については、昨年度と本年度の2年間、同じ選手を認定した。助成金の給付額については、昨年度と本年度の2年間で通常金額の1年分とし、本年度は半額を給付した。また、世界選手権へ出場した選手に対し、代表助成金の給付を行った。

### 2 その他の活動

#### (2-1) ナショナルチーム選手育成

- (1) 目的 選手の技術力・競技力の向上とアスリートの強化育成を図り、世界に通用する選手を育てることを目的とし、併せてボールルームダンスの普及促進に寄与する。
- (2) 内容 2018年に発足した科学委員会において、スタンダード選手5組、ラテンアメリカン選手5組の計20名のプロ選手が参加し、ダンス時の心拍数測定実験を実施した。この実験により、ダンス時の生体負担度が明らかになり、ダンス選手にとって必要な具体的な体力や運動能力が解明された。  
実験で収集したデータ分析を踏まえ、試合前日の食事・栄養戦略や疲労回復のための食事に関する情報を提供した。

#### (2-2) コングレス

開催時期や場所について見直し中であることから、事業は行わなかった。

#### (2-3) スプリングキャンプ

- (1) 目的 ジュニアやジュブナイルを対象に、世界に通用する競技選手の育成を目的とし、併せてボールルームダンスの普及促進に寄与する。
- (2) 対象 キャンプ開催日当日16歳未満で、J B D F 加盟団体登録選手または次の何れかの競技会出場経験者（日本インターナショナルダンス選手権大会、スーパージャパンカップダンス、小・中・高校生ボールルームダンス・全日本チャンピオンシップ）  
※参加者の父兄またはコーチャーの見学可能
- (3) 募集方法 会報誌、ホームページ等による広報を行う。
- (4) 開催期日 2021年3月29日（月）
- (5) 会場 森下文化センター 多目的ホール
- (6) 内容 小学1年生から中学3年生までの男女40名と父兄・コーチャー20名が参加し、専門の講師によるスポーツストレッチやスポーツトレーニング、J B D F トッププロによる技術講習を行った。

## 【収益事業等】

### 1 出版物の刊行・販売に関する活動

- (1) 趣 旨 試験用の資料、会員が指導に必要な教本・教材の製作をする。
- (2) 対 象 本法人の会員及び、正式なボールルームダンスを学びたい不特定多数の一般の方。
- (3) 特記事項 新型コロナウイルス感染拡大により中止となった昨年度のサマーセミナー用に作成したポピュラーバリエーションDVD（フォックストロット・ジャイブ）とみんな de タンゴⅡDVD等の販売した。

## 【その他の事業（相互扶助等事業）】

### 1 海外で開催される競技会のチケット販売に関する活動

以下により事業を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、チケットを販売しなかった。

- (1) 目 的 年1回、海外で開催される競技会のチケットを販売する。
- (2) 対 象 本法人の会員
- (3) 募集方法 加盟団体および選手会に周知する。
- (4) 内 容 競技会主催者と事前に打合せ、チケットを確保して販売する。  
チケット購入の申込みやそれに係る手続きを一括して行い、会員が確実に海外競技会のチケットを入手できるよう、必要な事務処理を行う。

### 2 外国人招聘手続代行に関する活動

以下により事業を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、海外から選手や審査員を招聘しなかった。

- (1) 目 的 世界的に活躍している選手や審査員を本法人の事業に招聘することにより、事業のさらなる発展を目的とする。
- (2) 内 容 本法人の事業に関わる外国人のビザ申請に係る手続きを代行する。

### 3 JBDFプロフェッショナルダンス教師資格認定・試験審査員認定・採点管理者資格認定に関する活動

- (1) 目 的 一般の方に正しいボールルームダンスを広めるために、講習会及び認定試験によって指導者を養成・育成することを目的とする。
- (2) 参加対象 ① JBDFプロフェッショナルダンス教師4～1級の講習及び認定試験を行なう。  
② 正会員に試験審査員3～1級の講習及び試験を開催し認定する。  
③ 会員に採点管理者資格1次又は2次の試験を開催し、資格を認定する。
- (3) 特記事項 ① JBDFプロフェッショナルダンス教師4級～2級認定試験を全国9箇所にて開催し、延べ67名の受験者があり、64名が合格した。  
合格率は95.5%になる。  
プロ1級試験は新型コロナウイルス感染症の影響により延期となった。  
② 試験審査員3～2級の認定試験を3箇所で行い、18名を認定した。  
採点管理者認定試験を全国3箇所にて開催し、1次試験2次試験合わせ

て21名受験し合格者20名で、合格率95.2%となった。

(4) 日程・開催地区・開催された級・受験者数・合格者数

2021年度 プロフェッショナルダンス教師認定試験 結果

試験日	実施機関	4級			S3級			L3級			S2級			L2級		
		受験者	合格者	合格率	受験者	合格者	合格率	受験者	合格者	合格率	受験者	合格者	合格率	受験者	合格者	合格率
4月18日	愛知県PDI協会	1	1	100%	1	1	100%									
4月23日	四国ブロック							1	1	100%						
4月23日	関東甲信越ブロック	2	2	100%	4	4	100%				6	6	100%			
8月25日	東京都PDI協会	3	3	100%	14	14	100%							1	1	100%
10月22日	関東甲信越ブロック							7	7	100%				12	11	91.7%
10月22日	近畿ブロック	3	3	100%	1	1	100%	2	1	50%	1	0	0%			
10月22日	福島県PDI協会	1	1	100%												
10月22日	北海道ブロック							1	1	100%						
11月28日	青森県 ボールルームダンス連盟				2	2	100%	3	3	100%	1	1	100%			
合計		10	10	100%	22	22	100%	14	13	92.9%	8	7	87.5%	13	12	92.3%

2021年度 試験審査員認定試験 結果

試験日	実施機関	2級試験審査員			3級試験審査員		
		受験者	合格者	合格率	受験者	合格者	合格率
4月9日	関東甲信越ブロック	2	2	100%			
8月16日	近畿ブロック	4	4	100%	7	7	100%
10月29日	東京都PDI協会				5	5	100%
合計		6	6	100%	12	12	100%

2021年度 採点管理者認定試験 結果

試験日	実施機関	第1次			第2次		
		受験者	合格者	合格率	受験者	合格者	合格率
4月23日	九州ブロック	-	-	-	1	1	100%
6月23日	関東甲信越ブロック	4	4	100%	8	8	100%
7月20日	連盟本部	6	6	100%	2	1	50%
合計		10	10	100%	11	10	90.9%

#### 4 会員向け福利厚生制度・団体保険に関する活動

- (1) 目的 会員サービスの充実を図り、会員の定着と普及を図ることを目的とする。
- (2) 事業概要 ①損害保険会社等と提携し、長期休業補償制度を斡旋した。  
②福利厚生物品を特別価格で斡旋した。
- (3) 対象 本法人の正会員、登録会員
- (4) 内容 ①広報誌やホームページ等で、会員に事業の概要を周知した。  
②加入者からの制度費を集金するとともに、保険会社に制度費を納入した。  
※2021年度加入者：26名